平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場会社名　株式会社 テーオーシー　　上場取引所　東
コード番号　8841　URL　http://www.toc.co.jp/toc/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 大谷卓男
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役事務管理部門担当　(氏名) 羽廣元和　TEL 03-3494-2111

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	5,218	1.5	1,513	6.0	1,342	9.8	790	104.2
24年3月期第1四半期	5,140	△7.2	1,428	△11.7	1,222	△12.4	387	68.4

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　547百万円　(△50.6%)　24年3月期第1四半期　1,108百万円　(164.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	6.43	―
24年3月期第1四半期	3.14	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	133,967	66,011	48.9	532.33
24年3月期	136,011	66,018	48.2	532.45

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　65,497百万円　24年3月期　65,513百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	4.50	―	4.50	9.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		4.50	―	4.50	9.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,600	1.9	2,600	△10.0	2,250	△10.9	1,300	40.6	10.57
通期	21,300	0.0	5,600	△6.9	4,850	△7.3	2,850	24.7	23.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 有
② ①以外の会計方針の変更	: 無
③ 会計上の見積りの変更	: 有
④ 修正再表示	: 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。
詳細は四半期決算短信(添付資料)3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	136,879,352 株	24年3月期	136,879,352 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	13,838,836 株	24年3月期	13,838,690 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	123,040,607 株	24年3月期1Q	123,258,021 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
四半期連結損益計算書 ……6
四半期連結包括利益計算書 ……7
（３）継続企業の前提に関する注記 ……8
（４）セグメント情報等 ……8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間(平成24年４月１日～平成24年６月30日)における当社グループの主力事業であります不動産賃貸事業におきましては、東京都内における新築大型ビルの竣工が相次ぎ、テナント誘致競争が激しく依然として賃料相場は弱含み傾向が続いております。また、商業ビルにおきましては、商業施設の新規開業等の影響により商業施設間の競合、地域間の競争も激しくなり引き続き厳しい事業環境となっております。

このような状況下、当第１四半期連結累計期間における売上高は5,218百万円(前年同四半期比1.5%増)となり、経常利益は1,342百万円(前年同四半期比9.8%増)、四半期純利益は790百万円(前年同四半期比104.2%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

不動産事業におきましては、テナントの退去に伴う空室の発生と、入居時における賃料水準の低下等が影響し、売上高は4,161百万円(前年同四半期比2.2%減)となり、営業利益は1,458百万円(前年同四半期比3.9%減)となりました。

リネンサプライ及びランドリー事業におきましては、前第１四半期に大口顧客先であるホテルが震災等により大幅な稼働減少等の影響を受けましたが、当第１四半期は順調に回復し、売上高は392百万円(前年同四半期比29.9%増)となり、営業利益37百万円(前年同四半期は27百万円の営業損失)となりました。

その他におきましては、ビル管理関連サービス事業では、請負工事の受注が増加したため増収増益となりました。スポーツクラブ及び温浴施設事業では、スポーツクラブの会員数が前第１四半期末に比べ増加したことにより増収となりました。製薬事業、電子商取引事業では減収となったもののコストの削減に努め損失額が減少しました。この結果、その他での売上高は664百万円(前年同四半期比14.1%増)となり、営業損失3百万円(前年同四半期は63百万円の営業損失)となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,043百万円減少し133,967百万円となりました。

資産の部の主な減少は、現金及び預金が785百万円、有形固定資産が714百万円及び投資有価証券が463百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,037百万円減少し67,955百万円となりました。主な減少は、未払法人税等が978百万円、１年内返済予定の長期借入金を含めた長期借入金が496百万円及び未払金が321百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ6百万円減少し66,011百万円となりました。主な増加は、四半期純利益790百万円であり、主な減少は、剰余金の配当553百万円及びその他有価証券評価差額金249百万円であります。自己資本比率は、前連結会計年度末の48.2%から当第１四半期連結会計期間末は48.9%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

不動産事業では、オフィスの需給等先行き厳しい状況が続くと思われますが、引き続きビルの特性に応じた営業活動に取組むとともに、一部のビルではリニューアル等を実施し収益の向上を目指しております。当社グループにおける業績予想につきましては、現時点において平成24年５月15日発表の予想数値の変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第１四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,118	7,333
受取手形及び営業未収入金	1,268	1,330
商品及び製品	22	33
仕掛品	12	9
原材料及び貯蔵品	185	198
繰延税金資産	232	119
その他	376	332
貸倒引当金	△38	△38
流動資産合計	10,177	9,319
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	60,807	60,073
機械装置及び運搬具（純額）	118	118
土地	44,149	44,149
建設仮勘定	110	118
その他（純額）	180	193
有形固定資産合計	105,367	104,652
無形固定資産		
借地権	6,966	6,966
施設利用権	56	54
その他	85	73
無形固定資産合計	7,108	7,094
投資その他の資産		
投資有価証券	12,279	11,816
保険積立金	836	844
繰延税金資産	17	19
その他	224	221
投資その他の資産合計	13,358	12,901
固定資産合計	125,834	124,648
資産合計	136,011	133,967

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年６月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	61	102
短期借入金	13,548	13,361
1年内償還予定の社債	574	574
1年内返済予定の長期借入金	12,758	12,758
未払金	1,082	760
未払消費税等	194	159
未払法人税等	1,185	206
賞与引当金	92	51
その他	2,497	2,570
流動負債合計	31,993	30,545
固定負債		
社債	2,396	2,149
長期借入金	23,883	23,387
長期預り保証金	9,976	10,073
退職給付引当金	276	296
役員退職慰労引当金	272	277
環境対策引当金	58	58
資産除去債務	261	261
繰延税金負債	707	731
その他	165	174
固定負債合計	37,999	37,410
負債合計	69,993	67,955
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,768	11,768
資本剰余金	10,082	10,082
利益剰余金	47,104	47,341
自己株式	△5,283	△5,283
株主資本合計	63,672	63,909
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,889	1,639
繰延ヘッジ損益	△48	△51
その他の包括利益累計額合計	1,840	1,588
少数株主持分	505	514
純資産合計	66,018	66,011
負債純資産合計	136,011	133,967

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
売上高	5,140	5,218
売上原価	3,169	3,177
売上総利益	1,971	2,041
販売費及び一般管理費	542	527
営業利益	1,428	1,513
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	50	55
持分法による投資利益	10	－
その他	19	25
営業外収益合計	81	82
営業外費用		
支払利息	260	232
持分法による投資損失	－	4
その他	27	17
営業外費用合計	287	253
経常利益	1,222	1,342
特別損失		
固定資産除却損	0	1
投資有価証券評価損	533	62
特別損失合計	533	63
税金等調整前四半期純利益	689	1,278
法人税、住民税及び事業税	198	202
法人税等調整額	115	276
法人税等合計	313	478
少数株主損益調整前四半期純利益	375	799
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△11	9
四半期純利益	387	790

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	375	799
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	732	△249
繰延ヘッジ損益	0	△2
その他の包括利益合計	733	△252
四半期包括利益	1,108	547
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,120	538
少数株主に係る四半期包括利益	△11	9

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	不動産事業	リネンサプライ及びランドリー事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,256	302	4,558	582	5,140	―	5,140
セグメント間の内部売上高又は振替高	233	12	246	36	282	△282	―
計	4,489	314	4,804	618	5,423	△282	5,140
セグメント利益又は損失(△)	1,517	△27	1,489	△63	1,425	2	1,428

(注)１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製薬事業、スポーツクラブ及び温浴施設事業等を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失(△)の調整額2百万円には、セグメント間取引消去0百万円、減価償却の調整額1百万円が含まれております。

３　セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	不動産事業	リネンサプライ及びランドリー事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,161	392	4,554	664	5,218	―	5,218
セグメント間の内部売上高又は振替高	241	13	254	31	285	△285	―
計	4,402	405	4,808	696	5,504	△285	5,218
セグメント利益又は損失(△)	1,458	37	1,495	△3	1,492	21	1,513

(注)１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製薬事業、スポーツクラブ及び温浴施設事業等を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失(△)の調整額21百万円には、セグメント間取引消去20百万円、減価償却の調整額1百万円が含まれております。

３　セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。